

令和5年度

元気いっぱい 花いっぱい
笑顔あふれる みんなの宮前小学校

所沢市立宮前小学校



けやき

自立する子

《学校教育目標》

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

第10号 令和6年2月2日

心の鬼を退治しよう！！

校長 五十嵐 和彦

2024年スタートして1ヶ月がたちました。子供たちは、お正月気分もぬけ、勉強に運動にエンジン全開で毎日を過ごしています。

さて、2月3日は「節分」です。冬から春への季節の変わり目とともに、「福は内、鬼は外」と豆まきをして、邪鬼をはらうのが習わしです。

さて、節分の鬼は赤鬼と青鬼が定番ですが、実は心の中に住む鬼は5色あるそうです。



赤鬼：欲深くてなんでも欲しがる「欲しがり鬼」

青鬼：悪口や嫌なことばかり言って怒っている「怒りんぼ鬼」

黄鬼：自己中心的で自分勝手な「わがまま鬼」

緑鬼：やる気が出ない、ダラダラする「なまけ鬼」

黒鬼：人を疑ったり、愚痴をこぼしたりする「人のせい鬼」

節分の豆まきをきっかけに、自分の中の弱い心に向き合い、克服していくことが大切です。健康で幸せな1年を過ごせるように、家族みんなで豆まきをしてはいかがでしょうか。

2月のお話朝会から

自分を支える言葉・自分を励ます言葉

ある雑誌に「自分を支えてくれた先生の言葉」という記事がありました。

男子生徒Aは、高校に入学してから柔道を始めました。しかし、まわりは経験者ばかりで練習にもついていけません。試合でも負けてばかりで、ますます自信を失っていきました。「自分はダメ人間だ、柔道をやめよう」と顧問の先生の所に行きました。先生はAに「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ！」という言葉を送ったそうです。Aはこの言葉に勇気をもらい、「地道な努力は自分を強くしてくれる」と考え、つらい練習に必死に取り組みました。その結果、県大会2位となったとのことでした。

自分を支えてくれる言葉、励ましてくれる言葉を一人一人が持っていると思います。苦しい時こそ、しっかりと根を張って自分を成長させてほしいと思います。



< 2月の生活目標 > 寒さに負けない体をつくろう

1月の活動から



1/9 一斉下校



1/9 プールに氷が



1/10 書きぞめ競書会



1/16 避難訓練



1/17 体育朝会



1/17 コミュニケーションワークショップ



1/17 昔遊び(1年)



1/24 大谷選手からのグローブが届きました



学校運営協議会制度(コミュニティスクール)が始まります。

これまで「学校応援団」「学校評議員会」等を設置し、「地域と共に歩む学校づくり」を推進してまいりました。しかし、予測困難な社会情勢の変化に加え、複雑化・多様化する学校課題への対応が急務となっております。こうした状況を踏まえ、所沢市では、「学校運営協議会制度(コミュニティスクール)」を段階的導入を図ってまいります。

宮前小学校、狭山ヶ丘中学校、若狭小学校の3校で学校運営協議会を立ち上げ、学校・家庭・地域が学校の教育目標を共有し、社会総がかりで子供たちを育てていく体制を整備してまいります。

